

岩大教第54号  
令和4年12月6日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関の長

岩手大学教育学部長  
境野直樹  
(公印省略)

### 教員公募について(依頼)

このたび、本学部では下記の要領により教員を公募します。  
つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきますよう、よろしくお取り計らい願います。

### 記

1. 目的 本学教育学部社会教育分野、生涯教育分野に関わる学部教育、大学院教育の充実を図るとともに、全学のリカレント教育、社会教育活動を所掌する地域社会教育推進室の業務実施体制の強化を目的とする。
2. 職位 教授又は准教授
3. 採用人数 1名
4. 専門分野 教育学関連(学校教育、社会教育、生涯学習など)
5. 職務内容
  - (1) 学部業務及び社会教育、生涯教育分野に関する教育・研究  
担当科目：(学部科目)教育社会学、生涯学習関連科目等  
(教養教育科目)基礎ゼミナール等  
(大学院科目)特色あるカリキュラムづくりの理論と実際(学校と地域の連携協働に関するカリキュラム例等を分担予定)、岩手の教育課題(コミュニティ・スクールや地域連携等を扱う回を分担予定)等
  - (2) 教育学部附属教育実践・学校安全学研究開発センター業務  
(社会教育主事講習等現職教員研修の企画・運営等)
  - (3) 地域社会教育推進室兼務教員として、室主催のリカレント教育プログラム、生涯教育活動の企画・実施。その他、部局等で取り組むリカレント教育等の実施支援等
6. 任期 なし(ただし、65歳となった年度の末日をもって定年退職)
7. 応募資格
  - (1) 博士の学位を有する者、又はこれに準ずる研究業績を有する者。
  - (2) 大学院(教育学研究科 教職実践専攻(教職大学院))において、教育・研究の指導ができる者。
  - (3) 社会教育、生涯教育及びその周辺分野の教育活動及び研究実績を有する者。
  - (4) 採用後は、盛岡市又はその近郊に居住できる者。
8. 採用予定日 令和5年5月1日以降のできるだけ早い時期

## 9. 提出書類

- (1) 教員の個人調書(本学の書式による。写真添付。A4判用紙、パソコン使用。)
- (2) 教育研究等業績書(本学の書式による。著書、学術論文(実務経験者については、実践報告等も学術論文の一部に代えることができる。)、教育活動、地域・社会・国際交流貢献活動等に分けて年代順に記載。A4判用紙、パソコン使用。)
- (3) 業績一覧
  - ・「分野」、「判定」欄は空欄とする。
  - ・「業績」欄は本数を記入、「教育研究歴」は年数を記入する。
- (4) (2)の研究業績のうち主要著書・論文等合わせて5編以内(コピーでも可)。ただし、必要に応じて追加して論文等の提出を求める場合があります。
- (5) 本学採用後の教育・研究に対する抱負(A4用紙1枚程度)
- (6) 応募者の業績等の照会先(氏名と連絡先:1名)

本学所定の教員個人調書・教育研究等業績書・業績一覧の書式は、本学部ホームページからダウンロードして下さい。(Word)『岩手大学』『岩手大学教育学部』『お知らせ』  
(<https://www.edu.iwate-u.ac.jp/>)

## 10. 応募締切 令和5年1月31日(火)必着

## 11. 提出先

応募書類は郵送又はインターネット(e-mail)により受け付けます。

### (1) 郵送の場合

封筒に「学校教育科教員(教育学関連:学校教育・社会教育・生涯教育)応募書類在中」と朱書きし、以下の提出先に書留便(簡易書留も可)で送付してください。

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18番33号 岩手大学教育学部長 宛

### (2) インターネット(e-mail)の場合

応募書類は、それぞれPDF形式のファイルとしてメールに添付して、応募先メールアドレスにお送りください。添付ファイルのサイズは20MB以内としてください。

なお、メールの件名は「学校教育科教員(教育学関連:学校教育・社会教育・生涯教育)応募」としてください。書類受領後3日以内にメール返信をしますので、返信がない場合はお問い合わせください。

書籍などメールに添付できない書類を送る場合には、封筒の表面に「学校教育科教員(教育学関連:学校教育・社会教育・生涯教育)応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合の(1)の提出先に書留便(簡易書留も可)で送付してください。

応募先アドレス:tashirot@iwate-u.ac.jp、edujim@iwate-u.ac.jp

(必ず両方のアドレスにお送りください。)

## 12. 照会先 岩手大学教育学部学校教育科 田代高章 E-mail: tashirot@iwate-u.ac.jp

または教育学部 学部運営グループ

TEL: 019-621-6504 Fax: 019-621-6600 E-mail: edujim@iwate-u.ac.jp

## 13. その他

- (1) 採用者の決定は、研究業績のほか、教育上の能力、社会貢献に関する業績及び大学等の組織運営上の実績等も考慮します。
- (2) 速やかに連絡がとれるように、携帯電話番号、電子メールアドレス等があれば「教員の個人調書」に記入してください。
- (3) 書類選考後に面接を行います。旅費等は応募者負担となりますので、ご承知おきください。
- (4) 提出していただいた書類等は原則返却しませんが、返却を希望する方は、その旨を明記

- し、着払いの送り状を添付してください。
- (5) 応募書類に含まれる個人情報、採用者の選考および採用後の必要な手続きに使用するものであり、他の目的では使用しません。
  - (6) 採用後は教育学部の教員として教育研究及び現職教員の研修（社会教育主事講習等）のほか、教育実習関連業務に係る業務にも従事していただく可能性があります。
  - (7) 学部専門科目のほか、教養教育科目も担当していただきます。具体的には、採用後、自身の専門分野に関連した科目委員会へ所属し、委員会の所掌する科目を担当することになります。
  - (8) 全学的なリカレント教育の中核となる地域社会教育推進室を兼務し、リカレント教育プログラムの調査・企画・調整などの業務にも従事していただきます。
  - (9) 岩手大学はダイバーシティを推進しています。その一環として、本公募に関し以下の取組を実施しています。

**【女性教員採用促進に関する取組】**

- ・業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
- ・本学に赴任する女性教員に対しては、定着支援経費の支給があります（教授・准教授に対しては50万円を2年間）。
- ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合（性別不問）には、選考の過程で考慮します。

両住まい手当制度など、女性等多様な研究者の増加・定着のための支援策を行っております。

各種支援制度についてはこちら

(<https://www.iwate-u.ac.jp/gender/kkshien/support.html>)

学内保育所についてはこちら

([https://www.iwate-u.ac.jp/gender/wlbshien/wlb\\_hoikusho.html](https://www.iwate-u.ac.jp/gender/wlbshien/wlb_hoikusho.html))

学内保育スペースについてはこちら

([https://www.iwate-u.ac.jp/gender/parun/parun\\_guide.html](https://www.iwate-u.ac.jp/gender/parun/parun_guide.html)) をご覧ください。